お知らせ

2026 年 11 月 2 日
SBI アルヒ株式会社

SBI アルヒ、固定金利と変動金利を組み合わせた ミックスローンに新タイプを追加

～全期間固定の“安心感”と“返済額軽減”を両立、金利環境や多様なニーズに対応～

SBIアルヒ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO兼COO：伊久間 努、以下 SBIアルヒ）は、2026 年 11 月 2 日※1より、全期間固定金利住宅ローン「フラット 35」と、変動金利住宅ローン「フラットα」の新タイプ「フラットαミックスタイプ」※2を組み合わせたミックスローン※3の取り扱いを開始いたします。

◆「フラットα」とは

「フラットα」は、「フラット 35」と組み合わせて物件購入価格の 10 割融資（フルローン）を可能にする変動金利住宅ローンです。「フラット 35」のお借入可能額は最大 1 億 2,000 万円ですが、「フラットα」を組み合わせることで最大 2 億 4,000 万円までお借り入れいただけます。お客さまのニーズに合わせたご提案を可能とするため、「フラット 35」との合計融資金額に対する割合に応じて、このたび金利区分を 2 タイプに拡充いたしました。

	フラットα標準タイプ	**フラットαミックスタイプ** （2026 年 11 月 2 日取扱開始）
「フラット 35」との合計融資金額に対する割合※4	50.0%未満 60.0%超	50.0%以上 60.0%以下
金利水準	従来と同じ	標準タイプより低金利

◆ミックスローン「フラット 35＋フラットαミックスタイプ」の主な特長

最新の金利動向やお客さま一人ひとりのリスク許容度・ご返済計画に合わせた柔軟なローンの組み合わせが可能です。「将来の金利変動リスクに備える安心感」と「返済額の軽減」をバランスよく両立したいというお客さまのご要望にお応えします。

（1）全期間固定の“安心感”と変動金利の“低金利”を両立

「フラット 35」で 10 割借り入れる場合や「フラットα標準タイプ」と比較して低い金利設定のため、全期間固定金利の「フラット 35」で将来の金利変動リスクを抑えつつ、総返済額や毎月の返済額の軽減効果※5が期待できます。

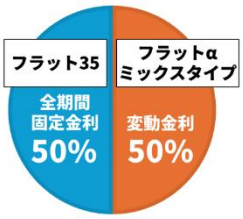
（2）変動金利の借入割合を 50.0%以上 60.0%以下の範囲で設定可能

「フラット 35」との合計融資金額に対して、変動金利「フラットαミックスタイプ」の割合を 50.0%以上 60.0%以下の範囲で柔軟に組み合わせることが可能です。

（3）万が一に備える「団体信用生命保険C」※6を付帯可能

通常の一般団信に加え、がん保障や 10 種類の生活習慣病を対象とした保障がついたプランをご選択いただけます。

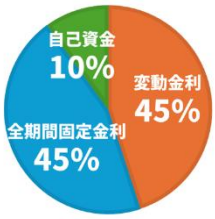
＜ご利用例＞



ケース（1）
固定と変動のバランスを重視したい方



ケース（2）
変動金利を多めにお借り入れしたい方



ケース（3）
自己資金を利用したい方

SBI アルヒは、全期間固定金利住宅ローン【フラット３５】の実行件数が 16 年連続シェア No.1※7となる国内最大手※8の住宅ローン専門金融機関です。当社は従前より、「フラット 35」関連商品に加え、変動金利商品の「住宅ローン【SBI 信用保証】」や銀行代理商品などを幅広く取り揃え、固定金利・変動金利のいずれにおいても多彩な選択肢のご提供を目指してまいりました。今後も商品ポートフォリオの最適化を図り、お客さまのライフステージに応じた住宅金融商品やさまざまなサービスの提供を通じて、豊かな暮らしの実現をお手伝いしてまいります。

※1 申込受付開始日：2026 年 11 月 2 日、融資実行日：2026 年 12 月 1 日以降
※2 商品の正式名称は「フラットα」となります。詳細はこちらをご覧ください。
※3 ミックスローン商品の正式名称は「フラット 35【買取型】・フラットα」、販売名称は「フラット 35＆フラットα」となります。貸付条件および詳細につきましては、こちらをご覧ください。
※4 手持ち金は合計融資金額に含まれません。
※5 現時点での「フラット 35（融資率 9 割超）」の金利水準との比較によるものです。「フラットα」の金利はお借り入れ期間中に変動する可能性がございます。また、「フラット 35」との合計融資金額に対する割合や借入期間等により、返済額の軽減効果は異なります。
※6 一般団信以外のプランの申込受付開始日：2026 年 12 月 1 日（2026 年 11 月中は一般団信のみお申し込みいただけます）
団信の詳細はこちらをご覧ください。ご加入は任意となります。お客さまの健康状態によっては、いずれのプランにもご加入いただけない場合があります。
※7※8 2010 年度～2025 年度統計、取り扱い全金融機関のうち借り換えを含む【フラット３５】実行件数（2026 年 3 月末現在 SBI アルヒ調べ）